

復曲能

かんしょうじょう

菅丞相

上演

【プログラム】

- 14:00-14:10 解説：天野文雄
(能楽研究／京都造形芸術大学舞台芸術研究センター所長・教授)
- 14:10-15:30 復曲能『菅丞相』 大槻文藏、福王茂十郎 他
- 15:45-16:30 トークセッション「映像と語る復曲『菅丞相』」
大槻文藏（シテ方観世流能楽師）
渡邊守章（演出家・フランス演劇／京都造形芸術大学客員教授）
進行：天野文雄

関連公開レクチャー

- [1] 7月2日(木) 18:30-20:30
「東京における「復曲」を展望する」
- [2] 7月9日(木) 18:00-20:30
第一部：「歌舞伎のなかの菅丞相」
第二部：「国立能楽堂における「復曲」の軌跡」



京都藝術劇場

春秋座



文化庁



POWER OF CULTURE

主催：京都造形芸術大学舞台芸術研究センター

協力：公益財団法人大槻能楽堂

助成：平成27年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業

2015年8月2日[日]

14:00開演 (13:30開場)

京都藝術劇場 春秋座

(京都造形芸術大学内)

天下泰平祈念
菅原道真の苦悩と



復曲能

かんしょうじょう

菅丞相



菅丞相

ツレ 火雷神 大根裕一
前シテ 菅丞相の靈童子
後シテ 菅丞相の怨靈

ワキツレ 徒僧 喜多雅人
ワキ 法性坊 福王茂十郎
ワキツレ 徒僧 福王和幸
問能力 茂山茂

大鼓 河村大 太鼓 前川光長
小鼓 吉阪一郎 笛 杉市和

後見 武富康之 地説 齊藤信輔
赤松頼友 林宗一郎 上野朝義
寺澤幸祐 山本博通

浦田親良 浦田保親
上野雄三 上野朝義
寺澤幸祐 山本博通

- ◎ 学問の神として北野天満宮にまつられる
菅原道真の苦悩と天下泰平祈念を描く
- ◎ 公演のみどころ

本曲は現在は上演されていない、いわゆる廃曲ですが、平成14年に大阪天満宮の委嘱で、約五〇〇年ぶりに復活上演された作品です。讃言によつて太宰府に流され憤死した菅丞相（菅原道真）の亡靈が白髪の童子姿で、かつての師である天台座主法性坊の前に現われ、朝廷から召されても参内しないでほしいと懇願します。内裏では菅丞相の怨念のために帝が病臥されていたのです。法性坊が朝廷からの招請が三度に及んだなら、王地に住む者として参内しないわけにはゆかないといふと、菅丞相の亡靈は憤怒の色を見せ、御前の石榴を噛み碎いて妻戸に吐きかけるや、石榴は火炎となつて燃え上がり、菅丞相はその火炎にまぎれて姿を消します。後刻、御懃祈禱のため、比叡山から牛車で参内しようとする法性坊の行く手を、白川あたりで火雷神を従えた菅丞相の亡靈が妨げようと現われますが、法性坊の説得によつて、牛車を先導して、ともに内裏に向かいます。本曲の菅丞相はいつたんは強い恨みを抱いて帝を悩ませるのですが、最終的にその恨みは消え、その結果、菅丞相は天満天神となつていまにいたるまで國土の守護神となつてゐる、という展開の能です。16世紀前半頃以降、上演が途絶えていた曲で、作者や制作時期ともに不明ですが、世阿弥の『申楽談儀』にみえる「天神の能」が本曲の可能性があります。その場合、成立は14世紀後半の南北朝期となります。

【復曲初演データ】平成14年4月上演
会場：大阪天満宮本殿前特設舞台
節付・型付・演出・装束選定・出演（シテ方）：大根文藏
監修：天野文雄

2015年8月2日[日]
14:00開演（13:30開場）
京都芸術劇場 春秋座
(京都造形芸術大学内)

【料金】全席指定／前売当日とも
一般 3,500円
シニア（60歳以上） 3,200円
学生＆ユース（25歳以下） 2,000円
京都芸術劇場友の会 3,000円

※シニア・学生・ユースは要証明書提示

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※車椅子をご利用のお客様、足の不自由なお客様は、
京都芸術劇場チケットセンターまでお知らせください。

【チケット発売日】

友の会先行発売：2015年6月2日（火）

一般発売：2015年6月3日（水）

【チケット取り扱い】※学生＆ユースは京都芸術劇場チケットセンター、劇場オンラインチケットストア、大学生協のみ取り扱い
□京都芸術劇場チケットセンター Tel: 075-791-8240（平日10:00-17:00）

□劇場オンラインチケットストア ※要会員登録（無料）

パソコンから <http://www.k-pac.org> 携帯電話から <http://www.k-pac.org/theatre/m/m>

□チケットぴあ <http://t.pia.co.jp> Tel: 0570-02-9999（Pコード：444-710）

□京都・滋賀各大学生協プレイガイド

関連公開レクチャー

上演に併せて、関連公開レクチャーを開催します。「菅丞相」を題材にした歌舞伎の演目、能の「復曲」の歴史、「復曲」が現代の能に及ぼす影響など、レクチャーを通じて、通常の能とは根本的に異なる復曲の上演について学びます。1レクチャーのみの受講も可能です。※無料・要事前申込み

① 7月2日（木）18:30-20:30 「東京における「復曲」を展望する」

講師：松岡心平（能楽研究／東京大学教授）コーディネーター：天野文雄
会場：京都造形芸術大学 人間館 NA413教室

② 7月9日（木）第一部 18:00-18:40 「歌舞伎のなかの菅丞相」

講師：田口章子（歌舞伎研究／京都造形芸術大学教授）

第二部 18:50-20:30 「国立能楽堂における「復曲」の軌跡」

講師：諸貫洋次、大貫誠之（国立能楽堂企画制作課）コーディネーター：天野文雄

会場：京都造形芸術大学 人間館 NA412教室

【お申込み】
京都芸術劇場ホームページ
<http://www.k-pac.org>
または
京都芸術劇場チケットセンター
Tel: 075-791-9437
(平日10:00-17:00)

